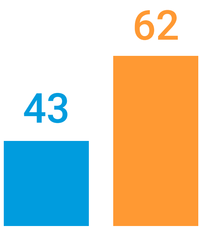
インフォグラフィック

セグメンテーション：金融サービスにおけるゼロトラスト導入の鍵

重要な銀行システムの保護における導入障壁の克服

ランサムウェア攻撃の件数が大幅に増加している中、より高度なセグメンテーションを導入している金融機関のみが防御を変革し、財務および運用上の負担を軽減しています。

ランサムウェア攻撃（成功と失敗）の件数は、過去 2 年間で 50% 増加しました。



2021 年には平均 43 件、
2023 年には平均 62 件。

92%

の IT セキュリティの意思決定者が、セグメンテーションは攻撃の損害を防ぐために重要であると同意しています。

88%

の金融機関が、マイクロセグメンテーションは組織にとって少なくとも優先事項だと回答し、39% が最優先事項だと回答しています。

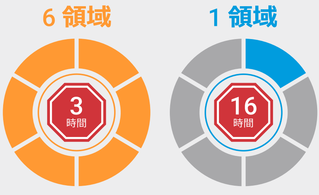
テクノロジーに対する信頼感があるにもかかわらず、セグメンテーションの導入は遅々として進んでいません。2023 年時点で 2 つ以上の重要なビジネス領域にわたってセグメンテーションを行っている金融サービス機関はわずか 39%（2021 年は 26%）にとどまっています。45% は 2 年以上前にネットワーク・セグメンテーション・プロジェクトを開始しており、取り組みが停滞していることを示唆しています。

ゼロトラスト・フレームワークの採用は、金融機関がセグメンテーションプロジェクトを開始した最大の理由に挙がっていますが、ゼロトラスト・フレームワークの導入が完全に定義され、完了していると答えたのは半数未満（47%）です。

この障壁を打破して、セグメンテーションを導入すれば必ず報われます。6 つの重要なビジネス領域をセグメント化した組織は、防御体制を変革することができました。

セグメンテーションの範囲が重要

6 つの領域をセグメント化すると、侵害が発生した際に、ランサムウェア攻撃を 5 倍以上早く完璧に停止することができます。



セグメンテーションは金融機関にとってどのようなメリットがありますか？

01
きめ細かい可視性により、規制コンプライアンスをシンプル化かつ加速化

02
送金、支払い、顧客アプリケーションなどの重要なシステムを保護

03
サードパーティアクセスを適切に分離し、アクセスルートを管理することで、不正なラテラルムーブメント（横方向の移動）を防止

04
クラウドや PaaS などの新規テクノロジーを優れたコスト効率と安全性で導入

レポートの全文をダウンロードしてゼロトラストを開始

 | サポート | 公開日：2024 年 5 月